

●ガバナー 田中 常浩 ● 会長 清川 浩幸 ● 幹事 慶徳 拓也 ● コミュニケーション委員長 中村 澄

ホームページ：http://www.hi-net.ne.jp/~hsrclub/ Email：hsrclub-2830@cd.hi-net.ne.jp

Facebook ページ：https://www.facebook.com/hachinoheminamirc/

 Facebook ページに「いいね！👍」をお願いします。

RI 第 2830 地区ホームページ：http://www.rotary-aomori.org/2020/

第 2222 回 例会 記録

《ガバナー公式訪問例会》

2022 年 8 月 25 日 (木)

点鐘 12：30

レポート No. 1654



吉田SAA

四つのテスト

言行はこれに照らしてから

- 1) 真実か どうか
- 2) みんなに公平か
- 3) 好意と友情を深めるか
- 4) みんなのためになるか どうか 小原職業奉仕委員長



《ゲスト》

RID2830 ガバナー

田中 常浩 様 (むつ RC)

RID2830 南グループ AG

久保 隆明 様 (八戸北 RC)



《ビジター》

RID2830 ガバナーエレクト

築館 智大 様 (八戸 RC)

《会長要件》 清川会長



皆さんこんにちは、まずは、地区からのお願いの青森県大雨災害義援金をよろしくお願ひ致します。会員当たり 2,500 円程度です。出来れば来週の例会までにお願ひします。

本日は、ガバナー公式訪問例会ということで、国際ロータリー第 2830 地区ガバナー田中常浩様と南グループガバナー補佐久保隆明様をお迎えしています。10 時より会長幹事面談、私と慶徳幹事、大橋会長エレクト、伊藤副幹事が参加いたしました。11 時からクラブ協議会を開催して各委員会の代表者として委員長に今年度の活動計画を述べて頂き、田中ガバナー及び久保ガバナー補佐と大変有意義な協議会が行われました。

本日の例会は久保ガバナー補佐より一言頂き、田中ガバナーより講話を賜ります。質疑応答があるか分かりませんが、もしあれば田中ガバナーに質問してください、田中ガバナーよろしくお願ひ致します。

《幹事報告》 慶徳幹事

・地区事務所より、鱒ヶ沢町、深浦町、つがる市での大雨災害に対する支援のお願いが来ております。お一人 2,500 円程度のご寄付をお願いしたいと思いますのでよろしくお願ひいたします。
・地区大会、南グループ合同例会の出欠の返事がまだの方は本日中に事務局



《出席報告》 出貝委員長

正会員数 31 名。本日の出席は免除会員 6 名を含む 25 名。出席率は 89.3%です。



までお知らせください。

・地区事務所より、第 20 回記念囲碁ロータリー大会のご案内が来ています。11 月に東京で開催されますので興味のある方は事務局までお知らせください。

・地区事務所より、翻訳委員会作成議事録、2022 年 2 月の理事会議事録が届いております。

・米山梅吉記念館より館報が届いております。

《ニコニコボックス》 松橋副委員長

田中ガバナー：ニコニコ

清川会長：RI2830 地区田中ガバナー、久保ガバナー補佐、築館ガバナーエレクト、ようこそいらっしゃいました。本日はよろしくお願ひ致します。

慶徳幹事：国際ロータリー第 2830 地区田中ガバナー、南グループ久保ガバナー補佐、本日はようこそお越し下さいました。

黒田会員：田中ガバナーご指導ありがとうございます。健康第一でよろしくお願ひいたします。

石橋会員：田中ガバナー、今日はよろしく御指導ください。

赤穂会員：田中ガバナー、今日はよろしくお願ひします。

小原会員：田中ガバナーようこそ、本日は御指導よろしくお願ひいたします。

長嶺会員：田中ガバナー、よろしくお願ひします。

熊谷会員：ガバナーようこそ!!

米内会員：ようこそ田中ガバナー

伊藤会員：田中ガバナー、公式訪問ありがとうございます。

松田会員：田中ガバナー、今日はよろしくお願ひします。



吉田立盛会員：RI2830 地区田中ガバナー、久保ガバナー補佐、築館ガバナーエレクト、ようこそいらっしゃいました。本日はよろしくお願いいたします。

吉田賢治会員：田中ガバナー、久保ガバナー補佐、築館ガバナーエレクト、ようこそお越しくございました。

橋本会員：田中ガバナーようこそお出で下さいました。よろしくお願いいたします。

松橋会員：田中ガバナー、公式訪問ありがとうございます。

中村会員：田中ガバナーようこそ！本日はよろしくお願いいたします。

出員会員：田中ガバナー、本日はよろしくお願いいたします。

（国際奉仕委員会）吉田委員長

本日米山に西村副委員長よりご寄付を頂戴しました。ありがとうございます。



《お礼とお願い》

RID2830 ガバナーエレクト月舘智大 様

皆さんこんにちは、壇上に上がりましたのは、私の年度でゆるキャラを作りたいということでデザインを募集しました。インターアクトの子ども達、こちらのクラブで提唱しております八戸高校からも沢山デザインを頂きましたのでそのお礼ということです。どうもありがとうございました。もう締め切りしましたので今度は皆さんが投票をする番になります。事務局の方から回ると思いますが、いろんな高校から総数 70 くらいは集まりました。決まったデザインで着ぐるみを作ります。私の隣に着ぐるみがいることを想像していただいて投票してください。

色々な奉仕活動と一緒に連れて行ってアピールしていただきたいと思っていますので是非皆さん投票してください。よろしくお願いいたします。

《ご挨拶》RID2830 南グループ AG 久保隆明 様

皆さんこんにちは、ガバナー補佐を務めております八戸北ロータリークラブ所属の久保と申します。どうぞ 1 年間よろしくお願いいたします。

この 9 月 7 日に合同例会が開催されます。八戸市内の 6 ロータリークラブの会長・幹事さんと 1 度協議をしてこの日程を決め、その後北クラブでもかなり協議をし、苦心して開催しようということになりました。プラザホテルさんにもなるべく広い会場ということでアーバンで開催するということにしまして、感染対策もしますということでプラザさんからもお話を頂きましたので、ご心配の方は欠席ということもあるかと思いますが、許す限りはご参加いただければと思いますのでどうぞよろしくお願いいたします。

10 月 1 日にはむつで地区大会があります、私も当然行きますので是非リアルで行ける方はご参加いた

いただければと思います。よろしくお願いいたします。

《ガバナー講話》RID2830 ガバナー田中常浩 様



始める前に、今日はロータリーの友地区代表委員が来ておりませんが、これもロータリーの友のホームページです。ここに電子版のアーカイブというのがございます。これをクリックしていただくと、ID、パスワードと出ますが、ID、パスワードは友の請求書に載っていますので事務局で分かると思っています。これは、今年 7 月 1 日から実施された新しいもので、クリックしていただくとこのように出てまいります。八戸南と検索を掛けるとこのように南に関する記事が載っている友が表示されます。1 つ開いてみます。このような感じで八戸南に関する記事が出てまいりますので、是非アーカイブをご利用になっていただきたいと思っております。

今日は皆さんにジェニファー・ジョーンズさんの生の声を聴いていただきたいと思っております。（動画）このようなものを作ってくれる仲間がいて大変助かっています。最初に申し上げた通り私たち 34 名がズームで参加し、15 人くらいのグループで研修を受けました。8 日間受けたわけですが、1 日目が「私たちの旅路」2 日目が「参加者重視の体験を創出する」3 日目が「参加者の基盤を広げる」4 日目が「適応力」5 日目に「奉仕のインパクト」6 日目が「私たちはロータリー」7 日目「持続可能な変化を生み出す」最後に「次年度の計画を立てる」これはマイロータリーの中に入っているワークブック、エレクトワークブックというのをダウンロードして、それを基に話し合いをしました。そして 2022-23 年度目標を設定しました。

ロータリーの奉仕活動は

- ・地域社会に、世界に、良い変化をもたらそうと言うビジョンに基づいている
- ・他者を大切にしたいという心を持って行動している
- ・地域社会のニーズに合った効果の長続きするプロジェクトを行っている
- ・世界中にいる仲間とのつながりを利用している
- ・ウクライナがそのつながりなのではないかなと思っています。
- ・ロータリー財団の資金を活用してプロジェクトを行っている

地区補助金もそうですし、グローバル補助金を使ってタイとの水事業をやっているのもこれだと思っております。

- ・最後まで責任を持ってプロジェクトを完結している

これがロータリーの奉仕活動ではないのかなと思っています。

ロータリアンとはどのような人々かを伝える

- ・ロータリアンは行動人である
- ・目的を持った行動人である
- ・中核的価値観を持つ行動人である
- ロータリークラブとはどんな組織か？
- ・世界 200 以上の国と地域に亘る国際的な組織です。

- ・それぞれの職業において、職業倫理を高めるリーダー的存在を目ざしている人達の集まりです。
 - ・知り合いを広めて奉仕の機会とします。
 - ・国際理解、親善、平和を推進しています。
 - ・青少年や会員、家族を含め人材育成をしている。
- というのがロータリークラブではないのかなと思います。

ロータリークラブとはどんなところか？

1. 多様性のある会員基盤
 - ・ロータリーは、あらゆる背景を持つ人や幅広い文化、経験、アイデンティティの人を歓迎します。
2. 誰もが公平に大切にされる場所
 - ・ロータリーは、クラブ会員の公平な扱いと機会の均等を保つよう努めています。
3. 誰もが居心地のいい場所
 - ・ロータリーは、あらゆる人が歓迎されていると感じ、尊重され、会員として大切にされるクラブづくりに力を注いでいます。

これがロータリークラブではないのか、先程の RI 会長のメッセージを活字にしてみました。

RI 会長からのメッセージ

- ・入会直後から新会員のニーズと期待を理解する事に力を注いでください。
 - ・クラブに参加したいと願うすべての人が同じぬくもりと帰属意識を感じられるようにする事
 - ・会員にとって心地よさと配慮が必要で満足度を高める事が何よりも大切、これこそがクラブへ積極的参加を促す最強の手段
 - ・会員には聞く事から始まり、なぜ入会したのか理解して、何を求めているのかを知る必要がある
 - ・さらになぜ入会したのかを理解し、ロータリーに何を求めているのかを知る必要がある
 - ・ロータリー会員になることで地域社会や世界にどのような影響を与えたいと願っているか
 - ・強いクラブを築くためには会員のニーズと期待を理解する事に力を注ぐべきである
 - ・期待が満たされているかどうかをつねにチェックし、会員がロータリーの体験からもっと多くの事を得られるように、何をしてあげられるかを考える必要がある
 - ・会員との接点を持つことで私たちが耳を傾け会員の心地よさと、満足度を大切にしている事を知ってもらう
 - ・会員が何故退会するのか調査する事は大事だが、退会を決めた後では遅いので、調査は早め実施する事
 - ・会員や新会員への調査も取り入れて、何を求めているかを尋ね、その夢を叶えるお手伝いや行動を起こす
 - ・新しい考え方、知識、活力を持つ会員と共に私達もたらせる、インパクトをクラブで会員への心地よさと配慮を提供するうえで「コミュニケーション」を大切にすることです
- 当クラブはコミュニケーション委員会があるみたいなので問題はないと思います。
- ・会員に一連のメッセージを直接お届けする事で、ロータリーを知ってもらい、退会防止にも繋がる

DEI をどうとらえ実践するか

Diversity= 多様性

- ・高潔性を重んじる、他者を思いやる
同じビジョンを持ち奉仕の心で結ばれる

Equity= 公平さ

- ・意見を言える、役割がある

必要な情報を得られる

Inclusion= インクルージョン（開放性）

- ・迎え入れて仲間になる事

※多様性があり、公平さ（居心地の良さ居場所がある）誰でも迎え入れ仲間になれるクラブ作りが大事ということでした。それらを踏まえ私は地区スローガンと目標を次のように掲げさせていただきました。「ロータリアンの想いを繋ぐ」

中核的価値観である親睦・職業奉仕・リーダーシップを大事にしなが、先輩方のロータリーの心を持ちながら、新しいロータリーを受け入れながらやっていかなければと思っています。

今年、RI 会長は初めての女性ということ

1. 退会防止と会員増強 この中で会員基盤の 30%を女性会員にとジェニファー・ジョーンズさんは掲げましたけれども、当地区はまだ 10%未満ですので 15%と書かせていただきました。
 2. 新クラブ結成 衛星クラブ、又はローターアクトクラブでも良いですから作っていただきたいなと思います。
 3. デジタル化の推進 IT に詳しい方が例会その他のデジタル化、zoom でやられているところもあります。こちら zoom を取り入れておりますのでこれからもどんどんやっていただきたい。
 4. 各クラブの将来像を打ち立てる こちらには戦略計画委員会がありますので、3 年後、5 年後、10 年後どうなっているか計画を立てて頂きたい。
 5. アクトの翼復活 3 年前から途絶えておりますので、今年是非私の年度で翼を復活させてみたいなと思っています。
 6. 公共イメージ向上 これは本当にロータリーの会員を入れるためにも大事ななと思っています。
 7. ロータリー賞への挑戦 クラブの活性化のためにもロータリー賞への挑戦をしてみたいと思っています。
 8. ロータリー財団自動定期寄付の推進
 9. 米山記念奨学会委員会への寄付推進 当クラブはその辺しっかりしているの、問題ないなと思っています。地区では寄付 0 クラブ 0 を掲げておりますので、何とかご理解をお願いします。
- 続いて「規定審議会の主だった変化」こちらには規定審議・戦略計画委員会がありますので私から言うこともないのですが、主だったものです。
1. 戦略委員会・戦略計画の手続き 2004 年に採択されました。
 2. RI のビジョン・中核的価値観 採択は 2007 年になります。
 3. 衛星クラブの採択・E クラブの地区制限廃止 2013 年です。
 4. クラブ会員の職業分類の制限を廃止 2016 年です。同じ年に

5. 例会の開催が最低月2回 を採択しました。
6. 欠席会員のメイクアップ期間を年度内に変更2019年に採択されました。同じ年に
7. ローターアクトクラブのRI加盟が採択されました。

ロータリーの基本原則である職業分類制度の廃止は、会員の職業分類の適切なバランスを崩すのではなく、柔軟性を持つことが出来るようになったのではないかと考えています。

ロータリーの本質とは

1. 親睦と奉仕を積み重ね、信頼関係を構築する。
2. 職業倫理を高め、役立つ仕事は価値あるものと認識し、職業を通じて社会に貢献する。
3. ロータリアン一人一人が家庭を愛し、仕事を愛し、社会を愛し、奉仕の理念を実践する事。
4. 国際理解を深め、世界的ネットワークを通じて、親善・平和を推進する事。
5. ロータリー活動の主役は、一つ一つのクラブであり、一人一人のロータリアンである。
6. ロータリーの第一の目的は心を育てる事、奉仕の実践をする事でロータリーは人を育て、我々自身を育て成長させてくれます。

これがロータリーの本質ではないかなと考えています。

職業奉仕とは

1. ロータリアンがいかに生きるかと言う生活態度である。
2. ロータリーは奉仕団体ではない、奉仕する者が集まる団体である。

ロータリーの礎石は親睦と職業奉仕

あらゆるロータリー活動は、親睦と奉仕が絶妙に調和し、その積み重ねが最高の人生へと導いてくれる。ロータリーの奉仕とは基本的に職業奉仕であり社会奉仕である。これはずっと変わらない基本だと思っております。

これまでのロータリー

草創期から前半というのは職業奉仕・青少年奉仕・親睦・ロータリー哲学・自己研鑽、これらを中心にロータリー活動をしてきたのではないかと、近年になって、奉仕プロジェクト・寄付増進・会員増強・公共イメージ向上、これを中心にRIは推進していますが、このバランスがとても大事なのではないかと考えています。職業奉仕も奉仕プロジェクトも会員増強も公共イメージも、すべてが大事なのではないかと考えています。

ロータリーは親睦と奉仕で「家族」「仕事関係」「地域の人びと」「世界の人びと」それらを繋ぎ、繋がりが生まれるのがロータリーではないのかと、親睦と奉仕を中心に、高潔性、多様性、リーダーシップが大事です。

奉仕の心を学び、伝え、実践しましょう。関場先生の言葉を借りれば

もし「今」でなかったら、いつやるのか
もし「私」でなかったら、誰がやるのか

こういう思いでクラブ運営をしてもらえればと思っております。そして何よりも自分のクラブの特徴を知ることが大事です。

- 奉仕活動を重視しているクラブなのか
- 会員同士の親睦を重視しているクラブなのか

- ロータリーファミリーを重視しているクラブなのか
- 米山・財団に力を入れているクラブなのか
- 出席優秀クラブを目指すクラブなのか
- 地区に多くの会員を出しているクラブなのか
- 青少年委員会を重視しているクラブなのか
- 職業、社会奉仕を重視しているクラブなのか

これらを全部やれば一番いいのでしょうかけれども、自分のクラブを知ることが大事ではないか、会員にはアンケートを実施して、会員の満足度、クラブの健康チェックは是非とも実施していただきたいと思っています。

私の教訓として

- 何もしなければ、何も悩まなくて済むかもしれないが、何もしなければ、石になってしまう。
- その思いしか発展しない、夢を語ること。
- そこに住む人の意識以上に事は発展しない。
- 何事も夢を持たなければ実現しない。
- 自分のした事に対しては必ず自分に帰ってくる。
- 壁は必ずあり、それを乗り越えなければ成功しない。
- 人生今日が始まり、よそはよそ、うちはうち。

実際34地区あるわけですけども、会員数も、会費も、予算もすべて違います。その中で2830地区良いところも結構あります。「よそはよそ、うちはうち」ということで2830地区の地区運営をやって行ければと思っています。

これはある意味 DEI= 中核的価値観の言葉ではないかと思ひ、ある時に天皇陛下が述べられた言葉を書かせていただきました。

「他者の置かれた状況にも想像力を働かせ、異なる立場にあたり、異なる考えを持つ人々にも配慮し、尊重し合える寛容な社会が築かれていくことを願っております。」

記憶にある方もいるかもしれませんが天皇陛下が述べられた言葉です。

終わりにあたって

- 変えられる事は変える努力をしましょう。
 - 変えられない事はそのまま受け入れましょう。
- 規定審議会で決まったことはそのまま受け入れるしかないかなと考えています。
- 起きてしまった事を嘆いているよりも、これから出来ることを皆で一緒に考えましょう。

これが一番大事ではないかと思っています。これで今日のお話を終わらせていただきます。ありがとうございました。

《謝辞》清川会長

田中ガバナーありがとうございました。ガバナーの想いがよくわかりました。この思いとクラブの活動を行うために会長として土台の準備を頑張りたいと思います。

本日は大変ありがとうございました。

